

平成30年7月19日

保護者 様

笠岡市立金浦小学校
校長 前田 知之

気象警報発令時における対応の変更について

明日からいよいよ子どもたちが楽しみにしていた夏休みとなります。1学期は、多くの学校行事やPTA活動等、保護者の方々には大変お世話になりました。あらためてお礼申し上げます。

さて、このたびの豪雨では、気象警報により2日間が臨時休業日となりました。今後も、大雨や台風の接近が予想されますが、その際の対応について、笠岡市としての方針に変更がありましたのでお知らせします。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

◎午前7時の時点で「気象警報」が出ている場合は、**臨時休業日（休校）**とする。

（今までは 7時→自宅待機、8時→臨時休業日 でした）

①ア～オの気象警報を対象とする。

ア 大雨 イ 洪水 ウ 暴風 エ 暴風雨 オ 大雪

②発令地域が、笠岡市に発令されている場合とする。

「岡山県」 「岡山県南部」 「井笠地域」 「笠岡市」

☆NHK放送局の報道を判断の対象とする。

◎休校になる場合は緊急配信メール・緊急連絡網を通じて各家庭にお知らせします。班長は連絡網の紙を、よく見えるところにはっておいてください。班長から各班員に連絡します。

※ 班長の負担を少しでも軽くするために、すべてのご家庭が緊急配信メールに登録してくださるようお願いいたします。

◎警報は発令されていないが、大雨による出水等で通学路が危険な場合は、とりあえず自宅待機し、その状況を学校へ連絡してください。また、不安に感じられる場合は、保護者の方が児童（登校班）に付き添って登校していただければ、ありがたいと思います。

◎児童が在校中に警報が発令された場合は、一斉下校または一時学校待機するなど、状況により適切に判断し指示します。（随時、メールではお知らせします。）

※ 臨時休業日となった場合、家での過ごし方には、十分配慮してください。

・外に出て遊ぶのは、危険です。

・子どもが一人で家にいる場合は、戸締まりをするなど、気をつけてください。